

西新井		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	19	2	0	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	17	3	1	・送迎時に添乗スタッフさん不在で運転手さんしかいない事がある。 ・子ども何人に対して職員何人かがよく分からない。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	15	6	0	
適切 な 支 援 の 提 供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で放課後等デイサービス計画が作成されているか	20	1	0	
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	15	5	0	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	10	11	0	
保 護 者 へ の 説 明 等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	21	0	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者に伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	21	0	0	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	21	0	0	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催により保護者同士の連携が支援されているか	13	8	0	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	20	1	0	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の為の配慮がなされているか	20	1	0	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行動予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	20	1	0	
非 常 時 等 の 対 応	⑭	個人情報に十分注意しているか	20	1	0	
	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	18	3	0	
満 足 度	⑯	子どもは通所を楽しみにしているか	17	1	1	
	⑰	事業所の支援に満足しているか	16	3	0	・とても細かく支援していただいています。ショートステイのサービスがあると将来の生活へ訓練になり大変助かります。ぜひ検討してください。 ・子どもが行きたくない日もあります。飽きたと言っている日もあります。同じ遊びも良いのですが何かメリハリのあるプログラムがあると助かります。リズムのある遊びとか。

児童デイサービス リズム 西新井 評価表（保護者等向け） ご意見への回答

西新井		チェック項目	はい	どちらとも いえな い	いいえ	回答
環境・ 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	19	2	0	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	17	3	1	送迎時、ドライバーのみ（添乗なし）のほうがお子さんの気持ちが落ち着き安全に送迎できるという場合があり、またお子さんの特性によるところのためであり、保護者様にご理解いただけるよう説明をしていきたい。子対大人の人数対比で考えているのではなく、基準の人員配置の法令順守の元、お子さんの特性により増員して支援にあたっている。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	15	6	0	
適切 な 支 援 の 提 供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で放課後等デイサービス計画が作成されているか	20	1	0	
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	15	5	0	調理活動のメニューに工夫し、飽きがこないよう配慮したり、発表する場を設けその機会を目標とし、達成に向けて練習をするといった長期的なスパンではあるが新たな取り組みを行っている。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	10	11	0	年に1回児童館のお子さんとの交流会に参加している。また各所の児童館に赴き（4月からの児童館訪問実績11回）、障がいの無いお子さんと同じ空間で遊ぶ機会を多く設けている。
保 護 者 へ の 説 明 等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	21	0	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者に伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	21	0	0	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	21	0	0	保護者様からの相談を受け、使える資源について伝えるなどの助言を行っている。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催により保護者同士の連携が支援されているか	13	8	0	保護者交流会がリズム全体で行われている。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	20	1	0	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の為の配慮がなされているか	20	1	0	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行動予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	20	1	0	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	20	1	0	社外では、利用者様の話をしない。また保護者様の同意なく他者に情報を伝えないなど徹底している。
非 常 時 等 の 対 応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	18	3	0	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	18	3	0	年2回の定期的な避難訓練の他、様々な環境想定避難訓練を年間5回以上行っている。また7月の北区防災センターの見学では地震体験・煙体験をし、施設の人の説明を聞き、子供としてどのように災害に対応すべきかを教わる機会設けている。スタッフによる消火器訓練も行った。
満 足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	17	1	1	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	16	3	0	ショートステイについて、以前に運営していたが、今もニーズがある旨を会社に報告。飽きたというご意見については、一人ひとりのお子さんに対して今一度活動内容の見直しをしつつ、変更も考慮しながらおこなっていく予定である。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	課題や工夫している点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	3	1	・日によっては、活動スペースが不足していると思われる。 ・多種に渡る活動を同時に行う場合や不穏時対応の為に個別スペースがあった方が良いと思います。
	②	職員の配置数は適切であるか	2	5	0	・学校迎えの時間などが重なった際、フロアに残る人数が不足しているときがある。 ・利用者様の特性によっては職員が不足を感じる。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	2	4	・現在肢体不自由の利用者様はいない。こだわりのある方へのバリアフリー化は出来ていない。
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか	6	1	0	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	0	0	保護者からの要望があった時、出来る限り対応している。
	⑥	この自己評価表の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	0	0	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	2	1	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	0	0	
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	1	0	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	2	0	
	⑫	活動プログラムのが固定化しないように工夫しているか	6	1	0	
	⑬	平日・休日・長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	2	0	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1	0	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	0	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	6	1	0	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	0	・その日ご利用の子どもたちの中でも目立った行動、良い行動など。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	4	1	0	
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0	
関係 機関 や 保護 者 と の 連 携	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換・子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	0	0	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医と連絡体制を整えているか	0	4	2	・現在はいない。 ・現在医療的ケアお必要とする利用者がいない。 ・医療的ケア児の受け入れをしていない。

関係機関や保護者との連携	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	3	1	・必要な利用者様には就学前に利用していた自発支援事業と情報共有している。 ・全員ではない。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	4	1	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し助言や研修を受けているか	6	0	0	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子どもと活動する機会がある	4	1	1	
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	2	0	・児発管の方が参加し、情報を報告してくれる。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	3	3	0	
保護者への説明等	㉚	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	1	0	
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談を適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	2	0	・会社主催の保護者会がある。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	1	0	
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	0	
	㉟	個人情報に十分注意しているか	7	0	0	
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0	
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	4	2	
非常時等の対応	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	3	0	・職員にはマニュアルで周知、保護者には口頭。
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	0	0	
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をされているか	7	0	0	
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	0	0	
	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	5	0	・現在 食物アレルギーの利用者がいない。
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	0	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標等（事業所より）
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	3	1	個別対応が必要な時は、事務所スペースも利用し対応している。勉強部屋が客 ち着いて学ぶスペースである一方、都合よく入れる空間でもあるため、使用目的に よってはデイルームへ移動してもらうこともあるなど、適宜識別することを要する。
	②	職員の配置数は適切であるか	2	5	0	人員基準は満たしているが、不穏な状態のお子さんへの対応は複数の職員を要 する場合もあり、周りのお子さんへの支援は職員の力量に頼り事故なく支援を行 うことができています。お迎え時間が重なった時は、保護者・学校・他リズムスタッフに 協力を得て対応しており今後も適切な配置をこころがける。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切に なされているか	1	2	4	必要なバリアフリー化はされているが、心理的な障壁・障壁への バリアフリー化は更に考慮すべき箇所があると思うので、再考して いく。
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り 返り)に広く職員が参画しているか	6	1	0	PDCAを行いつつ、目標達成にこころがけているが、目標につい ての確認を今後定期的に行い見直しを計る。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を 実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげ ているか	7	0	0	いただいたご意見について熟考し、即座に対応している。保護 者との情報共有、連携を大切にしつつ業務向上に努めている。
	⑥	この自己評価表の結果を、事業所の会報やホームページ 等で公開しているか	7	0	0	今回で3回目の実施だが、1回目は紙面にて2回目は紙面 とHPにて公開し、3回目はHPにて公開予定である。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につ なげているか	4	2	1	第三者による外部評価は得ていないが、ご意見等は受け入れ 業務改善につなげていく所存である。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保してい るか	7	0	0	研修や勉強会の機会を設けている。さらに専門的な技術を学 ぶ講習会に参加するなどしていきたい。
適切 な 支 援 の 提 供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題 を客観的に分析した上で、放課後デイサービス計画を作成 しているか	7	0	0	アセスメントを行うことで、利用者様の現状やニーズの確認を行 い、それを元に支援計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセ スメントツールを使用しているか	6	1	0	リズムとして標準化されたアセスメントツールを使用している。また 適宜ケース会議内にて職員間の情報共有を行っている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	2	0	チーム構成はしていないが、活動プログラムについて職員間で話 し合いアイデアを出すなど協力・工夫をして実施している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	6	1	0	続けていくプログラムと移行していくプログラムがあり、移行してい くものについてはより良い内容になるよう実施している。
	⑬	平日・休日・長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定 して支援しているか	5	2	0	利用者様の特性を考慮しつつ、無理のない内容で活動を行う 中で課題への対応をしている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み 合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1	0	無理強いせず個別・集団活動共に利用者様の「やりたいとい う気持ち」を大切に活動を行い、その中で状態に応じた計画を 作成している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行 われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	0	支援前にミーティングを行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日 行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有して いるか	6	1	0	職員間での報告は常に行うよう心がけている。またその日の気づ いた点は記録に残し、全職員に周知できるようにしている。終了 後のミーティングについては今後行っていく。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援 の検証・改善につなげているか	7	0	0	記録は詳細がわかるように行っている。支援の検証・改善に役 立っている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画 の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	実施している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を 行っているか	4	1	0	利用者様の自己決定や自己選択の促し及びその支援や、気持ちの コントロール、他者との関わりなどに配慮した支援を行っている。保護 者との信頼関係の構築にも努めている点など、維持していきたい。
関係 機関 や 保 護 者 と の 連 携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子ど もの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0	現在は主に管理者、児発管が出席しているが、場合により他 職員も同席してもらうようにしていく。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換・子ど もの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラ ブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	0	0	送迎時に情報共有を行っているが、必要時は電話や直接別途 訪問するなどして行っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの 主治医と連絡体制を整えているか	0	4	2	現在医療的ケアが必要な利用者様は居ないが、受け入れる場合は主治 医からの指示や意見書を元に整えなければならないと考える。

関係機関や保護者との連携	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	3	1	就学前に利用していた施設の相談員さんが引き続き担当してくださっている場合、就学前のご様子を伺い、当方からは現在のご様子をお伝えして相互に情報共有・理解に努めている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	4	1	卒業後の施設からのアプローチが無く、なかなか情報を提供する場がないが、必要であれば提供したいと考えている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し助言や研修を受けているか	6	0	0	家庭支援センターや他公共の資源との情報共有を積極的に行い、連携に努め、また助言をいただく機会も多々ある。今後も継続していきたい。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子どもと活動する機会がある	4	1	1	近所の公園に遊びに行った時は、障がいの無いお子さんとの交流がある。また、年1回ではあるが、児童館で行われる行事に参加している。また、年に数回以上、近隣の児童館に赴き活動を行うようにしている。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	2	0	部会が開かれる時は必ず出席している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	送迎時や必要に応じて個別に、保護者様との信頼関係を構築しつつ、状態や課題についての共通理解が得られるよう努めている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	3	3	0	資源、知識、技術について情報提供を随時行っている。
保護者への説明等	㉚	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	1	0	契約時に時間をかけて説明し、ご理解いただけるよう実施している。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談を適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	悩みや相談に応じるようにしている。即答できない時は、持ち帰り管理者や児発管が対応している。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	2	0	保護者同士の情報共有がスムーズに行われるよう配慮している。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	1	0	苦情を受けた時、その場で職員間に周知し、また適切な対応がとれるよう苦情の内容をしっかりと把握し精査するようにしている。
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	0	月1回の通信を発行している。また連絡事項などは書面にて配布、急ぎの時は電話やメールにて対応している。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	7	0	0	書面の廃棄はシュレッダーにかけ、また口頭では個人情報を無闇に言わないようにしている。
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0	理解しやすいよう、短文で話したり、単語で話すなど行っている。またひらがなが比較的理解できるという方へはひらがなで、絵が分かる方には絵カードで対応している。
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	4	2	今後行うことを検討しているがまだ開催できていない。
非常時等の対応	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	3	0	緊急時対応マニュアルはあり伝えているが、防犯と感染症マニュアルはないので今後作成し周知していく。
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	0	0	訓練は年に10回以上行っている。火事・地震・洪水など様々な場面を想定して訓練を行う。
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をされているか	7	0	0	年に2回、会社全体で虐待の研修を行う他、事業所内においても年に2回以上行っている。
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	0	0	職員間での話し合いの後、支援計画に記載および保護者様への報告・ご了解をいただいている。
	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	5	0	食物アレルギーの利用者様が現在居ないが、アレルギーの有無の調査などは行い、書面にて保護者より報告をいただいている。
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	0	ヒヤリハット報告書の内容について、全職員に周知し共有している。